

ニュースレター 4月

2026. 4. 1発行



今月はおしゃれな外壁の色選び！ 基調の塗装4色はこう使うについてお届けします。

おしゃれな外壁の色選びでおすすめのカラーコーディネートをご紹介します。塗装の基調カラーをお洒落にまとめる方法や、サッシとの合わせ方や汚れが目立つ色などもご紹介します。



HPのお問合せはこちらから

1. 外壁塗装の基調の4色はベージュ系・グレー系・ブルー系・グリーン系



外壁塗装リフォームの色選びで失敗してしまったという後悔は意外と多いもの。本当に気に入った我が家にできるよう、おすすめのカラーコーディネート方法をご紹介します。

外壁塗装の基調の4色はベージュ系、グレー系、ブルー系、グリーン系です。これらの4色をおしゃれにまとめる方法や、サッシの色との合わせ方、ツートンカラーにした場合のバランスのとり方もご紹介します。

2. 外壁塗装の色選びで多い失敗・選ぶポイント



外壁塗装の色選びの時に多い失敗は、サッシの色と合っていない、すぐに汚れが目立つようになってきたというものです。他にも、街並みから浮いている、安っぽい、洋風にしたかったのに和風になった、なんとなく落ち着かないなどの声も聞きます。

外壁の色選びで重要なポイントとなるのは、彩度(あざやかさ)と明度(あかるさ)のバランス、そしてサッシの色との調和です。それではさっそく基調の4色のうちの1つめ、ベージュ系のまとめ方からご紹介します。

3. おしゃれな外壁塗装の色選び ベージュ系のコーディネート



ベージュや白などの明るく淡い色の外壁は、家を大きく見せる効果があります。またサッシのカラーを選ばず、洋風でも和風でもオーソドックスにまとめやすい色です。

しかし**失敗が多いのもこのベージュや白**。アイボリーを選んだはずなのに白く浮き上がって見える、他が古いのに外壁だけ真っ白でバランスが悪い、優しいベージュを選んだはずなのにレモンイエローのように黄色味が強く見えて落ち着かないといった失敗をよく見ます。

色は広い面積で見ると、より明るく鮮やかに感じられます。サンプルではアイボリーに見えたのに、出来上がってみたら真っ白に見えるというように起きるのはこのためです。外壁の面積はかなり大きいので、**色味を出したい場合は濃い目を選び、落ち着いた雰囲気にした時はパステルやシャーベットカラーは避けましょう。**

シックにまとめたい時は、彩度(あざやかさ)と明度(あかるさ)を落とすのがポイントです。色選びに自信が無い時は、彩度を下げて選べば、どんな色味でも上手にまとめることができますので試してみてください。



ベージュ系でのおすすめカラーは、茶味がかかったアーモンド色です。和でも洋でもシックにおしゃれに仕上がります。サンプルではちょっと暗すぎる、**濃すぎると感じる**くらいの色を選ぶと、イメージ通りの色になります。



洋風の家で少し冒険したい場合は、オレンジ掛かった濃いクリーム、卵の黄身色もおすすめです。個性的でありながら品よくまとめることができます。ただし、ブロンズ系サッシの家の場合は、鮮やかな外壁色を選ぶとバランスが悪くなるので注意しましょう。

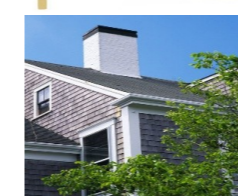
真っ白な外壁にしたい場合は、サッシやドア、タイルなど他の部分がアクセントになりますので、ばけないうメリハリをはっきりつけると、おしゃれに見えます。アクセントカラーの分量バランスは、全体の20~30%ほどが目安です。すでに玄関ドアに色がついている場合は、その色合いに合わせて枠まわりを塗り替えるなどすることで、全体のカラーバランスを整えることができます。

4. おしゃれな外壁塗装の色選び グレー系のコーディネート



グレー系の外壁は、今注目のカラーです。濃淡を調節することで、白、黒、ブロンズ系のサッシのどれにでも合わせやすく、モダンな雰囲気を出すことができます。またナチュラル系を少し辛口にまとめたい場合にも向いています。

ただし、薄いグレーは汚れた白に見えることもあるので注意が必要です。特にモルタル面の塗装の場合には、表面の小さな凹凸の影が汚れに見えてしまうことも。試し塗りをして見え方を確認しましょう。



グレー系を選ぶなら中間色がおすすめです。汚れが目立ちにくく、白や黒のサッシをアクセントにして壁面とメリハリを効かせるようにすると、グレーが生きてきます。薄いグレーは汚れに見えやすいので、グラデーションにして白と対比させるなどの工夫をすれば、センス良くまとめることができます。

5. おしゃれな外壁塗装の色選び ブルー系のコーディネート



ブルー系の外壁は、華のある明るい雰囲気を作ります。合わせやすいサッシの色は白か黒、**ブロンズ系には合わせにくいので注意**しましょう。ただし薄いブルーは、塗り上がると真っ白に見えやすく、汚れが目立ちやすい色でもあります。**ブルーを選ぶ際には、少し濃い目・暗めを選ぶといいでしょう。**



洋風でブルー系を使う場合のおすすめカラーは、ウェッジウッドブルーです。長い歴史の中で多くの人に愛されたブルーは、白いサッシや玄関ドアとよく調和し、品よくおしゃれにまとまります。

和風の家の外壁にもブルー系は似合います。彩度と明度を落として濃紺に近い深いブルーを選べば、個性的でモダンな雰囲気を出すことができます。

6. おしゃれな外壁塗装の色選び グリーン系のコーディネート



個性的でおしゃれな雰囲気を出したいならグリーン系を選ぶといいでしょう。一見難しそうに見えますが、**彩度と明度を調整していくことで、どんな家にも似合う万能色**で、明るく元気な洋風からシックな和風まで多種多様な演出ができます。

洋風の家でグリーン系を使う場合のおすすめカラーは深く濃いグリーンです。特にサッシが白い場合は、まるでクラシックな洋館のような仕上がりになります。ちょっと冒険するようですが、落ち着きのある品のいい仕上がりになります。

和風の家の場合、彩度を上げると失敗しやすくなります。サンプルでは結構渋く見えたのに、出来上がった想像より明るくポップになってしまったということもあります。成功のコツは、抹茶など和のカラーを選ぶ、彩度を下げる、黄色味の強い土壁など自然素材の風合いを意識することです。

外壁塗装はおおよそ10年おき、つまり10年に1度だけやってくる我が家のイメージチェンジのチャンスです。せつかくの機会ですから、ぜひ色選びを楽しんで、さらにお気に入りの我が家にしてください。

土木建築
リフォーム

株式会社 渡辺組
本社 海津市海津町高須町720-1
0584-53-0174
E-mail: info@watanabegumi-kaizu.com
URL: <http://www.watanabegumi-kaizu.com/>

*毎月皆様の暮らしのお役立ち情報をお届けしています。何かお気付きの事や知りたい事などございましたらいつでもご遠慮なくお申し付け下さい。皆様のご意見ご感想を元にお役に立てれば幸いです。